

# 北の国災害サポートチーム オンライン研修会2021

自然災害は、今や毎年のように全国各地で発生しています。災害の種類や地域特性に応じた被災者支援を展開するためには、行政・社会福祉協議会・NPO等の三者の連携構築が求められています。本研修では、北の国災害サポートチームの幹事団体や関連組織、協力会員団体をゲストに迎え、北海道胆振東部地震をはじめとした過去の災害時の支援活動事例を取り上げます。多様な支援機関とその活動について理解し、各機関の強みを生かしたスムーズな支援体制の構築ができることを目指します。



## 第1回

2021年 11月15日(月) 13:30～15:30

『北海道における災害時の連携を考える  
～生協の災害支援の役割と取り組みから～』

## 第2回

2021年 11月25日(木) 14:30～16:30

『災害時にも生きるネットワーク構築  
～パートナーシップと子どもへの支援～』

〈定員〉  
各回 30名

**参加対象** 行政職員、社会福祉協議会職員  
災害時に支援活動を行うNPOや企業に所属する方  
災害時の支援活動に関心のある方

**参加費** 会員：無料  
非会員：1,000円/各回

**開催方法** Web会議システム (Zoom) を用いたオンライン開催

**申込方法** 申し込みフォームよりお申込みください。  
非会員の方は、各開催日の3日前までに指定口座へ参加費のお振込みをお願いいたします。  
お振込みが確認できましたら、ミーティングIDとパスワードをメールでお知らせいたします。

お申込みはこちら



**申込締切** 各回開催日の3日前まで

本研修会は、休眠預金を活用した「広域・分散型支援ネットワーク構築事業  
～広域災害に対応する全国モデルへの展開～」事業の一環として実施します。



主催 北の国災害サポートチーム

## 第1回

### 『北海道における災害時の連携を考える ～生協の災害支援の役割と取り組みから～』

私たちの生活の身近にある生活協同組合（以下、生協）。生協では、これまでも災害支援活動を実施しています。

本研修会では、生協の北海道胆振東部地震における支援活動を知るとともに、災害時における被災地支援の役割や取り組みを学びます。また次の災害に備え、道内全域に拠点を持つ生協とNPO等との連携・協働のアイデアについても議論します。

#### ゲスト

日本生活協同組合連合会 組織推進本部 社会・地域活動推進部  
サステナビリティ推進グループ 地域・コミュニティ担当

前田 昌宏 氏

北海道生活協同組合連合会 専務理事 平 照治 氏

生活協同組合コープさっぽろ 組織本部 組合員活動部 部長  
高口 雅晴 氏

生活協同組合コープさっぽろ 活動企画委員会 委員長  
吉田 千恵 氏

【コーディネーター】

北の国災害サポートチーム幹事団体

NPOファシリテーションきたのわ 代表 宮本 奏

【企画協力】生活協同組合コープさっぽろ 組合員活動委員会

## 第2回

### 『災害時にも生きるネットワーク構築 ～パートナーシップと子どもへの支援～』

北海道外を含む過去の災害被災地での支援活動や、今後の被災者支援環境の整備にもつながる取り組みについて、北の国災害サポートチームの幹事団体である特定非営利活動法人ezorockの活動報告から学びます。また、「パートナーシップ」、「子どもへの支援」をキーワードに、連携して支援活動にあたった団体との対談を通して被災者支援について考えます。

#### ゲスト

厚真町教育委員会 生涯学習課 社会教育グループ主任

斉藤 烈 氏

認定特定非営利活動法人カタリバ 災害時子ども支援「sonaeru」

戸田 寛明 氏

【コーディネーター】

北の国災害サポートチーム幹事団体

特定非営利活動法人ezorock 代表 草野 竹史